

令和元年度 市民活動サポートセンター登録団体 活動発表資料

子どもと共に育つ親の会 フェリーチェ

活動内容

① 団体紹介

「学校に行きづらい」「集団になじみにくい」「病気や障害があって心配」など、様々な悩みや困難のある子どもと保護者、支援者のピアサポートグループです。

② 課題意識・対象者・目標など

「ひとりじゃないよ、一緒に話そう」悩みや困難を一人で抱えていることはとても辛いことです。同じような経験のある保護者同士で話し合い、また、情報の共有をしています。

一緒に楽しんで心もリラックスできるように、会員企画のイベントもしています。(これまでは、ヨガ、アロマ、フラワーアレンジメントなど)

親にとっても子どもにとっても安心できる居場所であり、悩んでいる人がだれかと繋がる入口になりたいと考えています。

③ 成果や今後の見通しなど

2016 年～2018 年に市民活動応援補助金スタートアップコースに申請。活動をすぐにはじめることができたり、自分たちのペースで事業を継続することができましたが、書類を書くのに手間取ったり費目の内訳などのルールが面倒で難しかったです。

今後は、今まで通り月 1 回の例会を開きながら、「地域でつながるゆる～い居場所」として活動していきたいです。さらに、居場所を必要としている方、また、地域の方々にも知ってもらうために勉強会や講演会の開催、通信の発行、そして市民活動サポートセンターさんと連携していきたいと思っています。

「ひとりひとりが少しずつだれかの居場所になるやわらかい街づくり」のコミュニケーターのような存在を目指しています。



かしこ暮らしっく
長岡京